





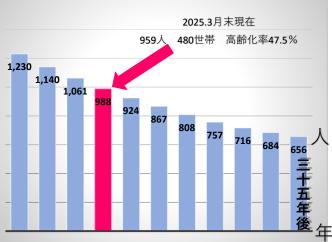








### 小国地区人口推移予想



2010 2015 2020 2025 2030 2035 2040 2045 2050 2055 2060

#### おぐに地域づくり参画・推進ルール

○住民みんなが主役 ○入る出るは自由

○来るものは拒まず、去る者は追わず

○人の悪口を言わない ○自分が楽しむ、おもしろがる

○オール小国で考えていこう! ○人の話を聞き、否定しない

○人と組織を巻き込む(価値観や立場が違うが、一緒にやる)

○目的を共有しよう!トラブル発生→原点に返る

○ポランティアは、上下関係は厳禁!よこ繋がりでいこう!

●地域課題は宝物
●それを楽しみながら解決していく。 光るアイデアをみんなで寄ってたかって揉んで、結果 を出していきましょう!

○お金じゃなくて、人の力でまちづくり

○平成16年に町が合併してからずいぶん経ちましたが・・・

気持ちを切り替え自分達で取り組もう!

○参加でなく、参画する。 参画者を増やそう!

○リーダーシップを分散し、分け合おう!

○PDCAサイクル→AARサイクルを回そう!当事者意識を持とう!

「見通し」「行動」「振り返り」

○インプット→アウトプット→アウトカム 成果を出そう!

○スクラップ&ビルドも時には必要

○トライ&エラーの繰り返しで問題を解決していこう!

#### 〈 昔と今とこれから 〉

平安京への遷都を進言し建都事業に尽力した奈良時代の貴族 和気清麻呂のこ ども、小國丸(しょうこくまる)により早くから水田開発(墾田永年私財法)が行 われた。村人が小國(おぐに)の里と呼ぶようになり、現在の小国の地名の由来 となった。

小国は、室町時代明応2年1493年に毛利氏所領となった。安土桃山時代 天正 19年(1591年)頃、毛利輝元の家臣である赤川主水佐(元房)が小国で256石 8

の戦いで(天正10年1582年)抜掛し手勢18騎が背後の味方の大鉄砲にて16騎が討 死。2騎馳せ帰る。伯父赤川十郎左衛門の領、小国村へ引籠る。毛利輝元公より 蟄居を命じられ帰参無く、百姓となった(慶長元年1596年)。この年より小国村 庄屋となる。(参考:世羅郡下調べ書)

1910年世羅西部米券倉庫が小国に設立される。遠くは阪神方面から米券を求め て商人が集まるようになり、小国の市はおおいににぎわった。

1980年(昭和55年)に小国地区振興協議会がスタートした。2004年に世羅郡3 町が合併。オール小国で、あふれでる小国の地域資源を活かし、「ターン・U ターンしたくなる小国を目指す。

○ゴールよりプロセスを大切にしよう!

○インセンティブからモチベーションへ

○「人の数」に見合った「地域の大きさ」にしましょう!

○活動をできる限り継続しながらも負担は増やさない

○省力化して続ける工夫をする
○話し合いの主役は次世代へ

○住民が何歳になっても幸せに暮らせる事を主眼に地域づくり

○守りを重視した取り組み 時間を稼ぎながら考えていく。

○いかに幸せに暮らしていけるのか? ○尊厳ある暮らしの維持 ○地域がうまく運営出来るのがキモ ○世代間の支え合い大切

○会議メンバ-「深海魚はつらない」→浅海生物(せんかい)で活性化

○CS:子どもたちを未来の「担い手」にから「作り手」に育てよう!新教育

○CS:人口減少、子どもは宝!子ども達と共に地域を育てていく

○CS:こどもの教育に関心を持つ。若い先生を育てエールを送る。

○CS:学校で学びの魅力化→先生以外の人も教えていく

○ウェルビーイングはポストGDP、ネクストGDP

お金がいくらあっても幸せでない。今から20年前ヨーロッパ生まれ これから10-20年かけて考えていく。

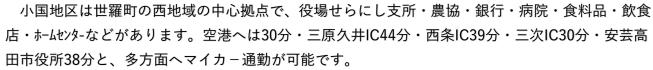
学校+家庭+地域=それぞれのウェルビーイングをめざす。

# 小国地域づくりビジョン

―小国地区の未来像― 夢・笑顔ひろがる みんなのふるさと小国 ―コンセプト― (基本的な思想·考え方) 「オール小国で あふれる宝物を活かします」

小国地区地域づくり計画 基本方針

- ●世界目標「SDGsの取り組み 17の目標達成をこころがける」
- 〇人と人が つながり 支え合う地域
- 〇伝統・学び・遊びから生まれる活気ある地域
- 〇人生100年時代 生涯現役で 暮らせる地域
- ○豊かな自然を満喫 清潔で美しい地域



小国地区には、誇れる行事が数多くあります。古くは戦国時代から続く奇祭「曵々応行事えいえい おうぎょうじ | や「夕顔切りゅうごうぎり」「花角力行事はなずもうぎょうじ | を、今もなお地域住民が守り 続けています。奇祭「曳々応行事えいえいおうぎょうじ」の中で使用される「夕顔面」と呼ばれる面は 1368年の作といわれています。その他、300年以上続く「納涼盆踊り」や「小国愛宕大角力おぐにあ たごおおずもうし行事が有ります。

小国地区の自然は豊かで美しく、お米や野菜が美味しくいただくことが出来、自給自足の生活を 楽しむことが出来ます。自然と共生した、しずかでのどかな暮らしの中で、住民同士で、声をかけ あい、見守りあい、あたたかいつながりを大切にした地域です。

2019年に小国の4農事組合法人でつくる連携組合「おぐにフィールド」が設立されました。JA 全農広島が販売する耕畜連携資源循環ブランド「せらにしあきさかり」の生産者グループとして躍 進中です。今後の農村でのビジネス開発に向けた活躍が期待されます。

グローバル化・少子高齢化・AIの進展・地球温暖化による甚大災害・巨大地震・ウイルス感染症 などにより、社会環境が変化しています。予想のつかない社会の変化において、様々な課題に対し、 多様な人々と協働して解決していくことが必要な時代になりました。オール小国で知恵を出し合い、 様々な活動に参画し「地域づくりビジョン」を目標に、楽しく前向きに取り組んでいきましょう。

#### 令和7年度版 **小国地区振興協議会**

世羅町小国自治センター内 小国3381

TeL0847-37-1005 FAX37-1092 http://www.mcat.ne.jp/~oguni-jc/







# --小国地区の未来像の実現に向けて- 4つの基本方針



子育て・防災・福祉

# 人と人が つながり 支え合う地域

提言1:こどもから高齢者まで誰もが安全・安心で暮らせるよう つながりと、支えあいを大切にした活動に取り組みます。

- ●自主防災・防犯組織の強化(OJBL【防災:令和2年度 県表彰】
- ●安心カード・見守りサポート ★個別避難計画の推進
- ●敬老会
- ●ふれあい弁当配食 民生委員・児童委員
- ●いきいきシニア・小国 縁側サロン
- ●子ども会育成会・せらにし小 P T A共催
- ●子育てカフェの充実
- ●西地区を考える会
- ●常設サロン・居場所づくり事業 おぐにサロンわくわく感
- ●第2層生活支援コーディネーターの設置
- ●コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度) 学校と地域の連携・協働



せらにし女性会&せらにし小5



防災活動

## 体力づくり・健康づくり

# 人生100年時代 生涯現役で 暮らせる地域

提言3:人生100年時代を迎え、生涯現役で暮らせるよう、楽しく体力づくり・健康づくりが出来る地域を目指します。 子どもから高齢者までみんなが元気な地域を目指します。

- ●小国地区サバイバルスタンプラリー大会
- ●世羅町スポーツ協会小国地区

  が ラウンド・ゴルフ大会/小国が ラウンド・ゴルフ同好会

  さわやかスポーツ教室/スポーツ推進委員

  卓球大会/せらスポーツクラブ

  ウォーキング大会

ウォーキング大会 eスポ-ツ大会/こども・若者スポ-ツ部 駅伝4大会サポート

●筋トレマシンで健康増進



サバイバルスタンプラリー大会



eスポ-ツ大会

夢・笑顔ひ

4イレミネーションので ②高齢者とこどもの交流 ②高齢者とこどもの交流 のでき家と農地を活用する

とこどもの交流 と農地を活用する いいなあ5つの事

·J.



たからもの ● すでに取り組んでいる事業

★ 新規に取り組む事業、改善する事業

あふれでる

- 活動が未定の事業
- ※ 下線部は新規又は改善事業

伝統・文化・学び・遊び・未来

## 伝統・学び・遊びから生まれる活気ある地域

提言2:伝統文化を守り、集い・学び・遊びの中から始まる活気ある活動に取り組みます。

- ●小国地区盆踊り
- ●ふるさとまつり
- ●おぐにハロウィン大作戦
- ●愛宕大角力
- ●社会教育・生涯学習の振興 おぐに丸大学開催・ご図書館 旧小国小学校

小国自治センター利用グループ

- ●イルミネーションで活性化 <u>講師:ワクワク学び隊</u>「広島工業大学 HIT-ALPs電気クラブ」
- ●郷土文化財の調査研究 文化財協会世羅西地区支部
- ●小国CM部

公式YouTuube・HP・かわら版



小国丸のお父さん 和気清麻呂の銅像

おぐに青年会

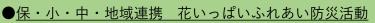
おぐにハロウィン大作戦

### 環境づくり・農地活用・空き家活用

# 豊かな自然を満喫 清潔で美しい地域

提言4:ふるさとの豊かな自然をまもり様々な環境活動に取り組みます。

- ●地域美化活動 【環境:平成30年度 県表彰】
- ●小国遊園清掃整備活動
- ●ポイ捨て防止(啓発幟活用、不法投棄撲滅)
- ●全ゴミステーション モデル化の推進



- ●中国実業団駅伝 沿道に花を飾り地域ぐるみで応援しよう!
- ●定期的な古紙回収事業
- ●山林活用 山活部せらにし小学校と活動山林整備事業
- ○農村ビジネス/地産地消
- ●空き家の活用・移住促進 お片づけ推進講座

